

Logitec

Walkman® 専用
車載用 FM トランスミッター

DIALM3

LAT-FMWH01 シリーズ

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、Walkman 専用 車載用 FM トランスミッター「LAT-FMWH01 シリーズ」の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

Walkman、ウォークマンは、ソニー株式会社の登録商標です。なお、以降の本文中では TM、® マークは省略しています。

製品の特長

本製品は「ウォークマン」の WM-PORT 対応の「ウォークマン」専用の車載用 FM トランスミッターです。カーステレオの FM ラジオで周波数を合わせるだけで、手軽に「ウォークマン」に保存した音楽を楽しむことができます。高音質化技術「SRS WOW®」を搭載しており、FM 送信時に失われる情報を再現することで、迫力のある重低音、すっきりとした高音、広い音場感で音楽を楽しめます。また、可動式アームを搭載し、形状の異なる「ウォークマン」でも、しっかりホルドできます。充電しながら再生が可能で、バッテリーの残量を気にする必要がありません。12V 車はもちろん、24V 車にも対応していますので、普通車だけでなく、トラックなどの大型車でもご利用いただけます。

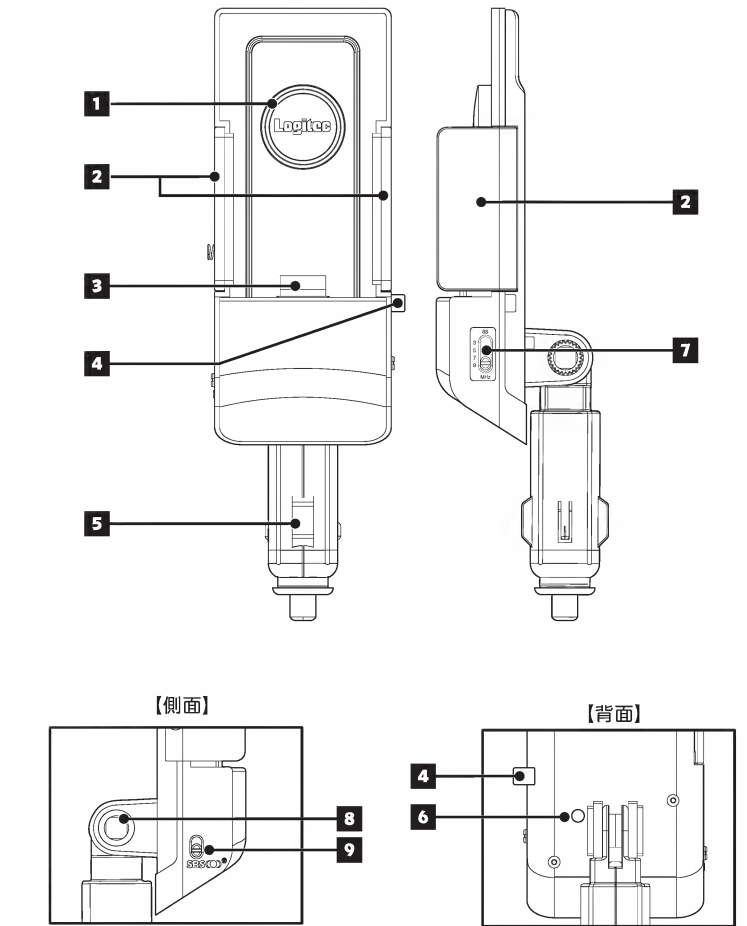
SRS WOW は、SRS Labs,Inc. の登録商標です。SRS WOW は、SRS Labs,Inc. からのライセンスに基づき製品化されています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

| | |
|--------------------|-----|
| ・FM トランスミッターユニット本体 | 1 台 |
| ・スタンド用シリコンラバー | 2 枚 |
| ・取扱説明書（保証書付） | 本書 |

各部の名称と役割



取り扱い上の注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性がある項目です。

- 自動車の運転中に操作しないでください。**
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。
- 万一、異常が発生したときは...**
本製品から異音や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、「ウォークマン」を充電中の場合は本製品をシガーソケットから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。
- 高温のまま放置しないでください。**
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 車の中には絶対に放置しないでください。**
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。
- 分解しないでください。**
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある項目です。

- 水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。**
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- シガーソケットの形状をご確認ください。**
外国産車や国産車の一部には、本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので、ご注意ください。

| | | |
|----------|---------------------|---|
| 1 | シリコンラバー | Walkmanの背面を支えるためのシリコンラバーです。 |
| 2 | 可動式アーム | 接続した「ウォークマン」を固定するアームです。必ず可動式アームで「ウォークマン」を固定した状態で本製品を使用してください。 |
| 3 | WM-PORT | 「ウォークマン」を接続するための端子です。「ウォークマン」のWM-PORTと接続します。 |
| 4 | 可動式アーム解除ボタン | 可動式アームを開くためのボタンです。 |
| 5 | シガープラグ | 自動車内のシガーソケットに接続します。 |
| 6 | イルミネーションモード切り替えボタン | イルミネーションモードを切り替えるボタンです。このボタンを押すごとに、次のようにイルミネーションの状態が切り替わります。 青→赤→紫→OFF→青 |
| 7 | 周波数切り替えスイッチ | 「ウォークマン」の楽曲データを送信するFM周波数を選択するスライドスイッチです。他の放送局やFM波を使用した機器と混信してノイズが発生する場合は、このスイッチで周波数を変更してください（3：88.3MHz、5：88.5MHz、7：88.7MHz、9：88.9MHz） |
| 8 | 角度調整固定ボタン | 操作部を180°の範囲で使いやすい角度に調整し、固定します。 |
| 9 | SRS WOW ON/OFF スイッチ | 下にスライドすると、SRS WOW機能がONになります。重低音や高音域の音質が向上します。 |

ご使用になる前に（付属のシリコンラバーについて）

本製品にはスタンド用シリコンラバーが 2 種類付属しております。お使いのウォークマンに合わせて付け替えてご使用ください。ラバーは、はがすように引っ張ることで取り外すことができます。

ラバーの種類と「ウォークマン」の対応（2008 年 9 月現在）
●厚いラバー
NW-A910 シリーズ、NW-A820 シリーズ、NW-A800 シリーズ、NW-S630 シリーズ、NW-S630FK シリーズ、NW-S730 シリーズ
●薄いラバー
NW-S710 シリーズ、NW-S610 シリーズ

- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。**
- ウォークマンについては、ウォークマンの取扱説明書の指示に従ってください。**
本製品は、「ウォークマン」と接続して使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 日本国以外では使用しないでください。**
この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関して一切応じかねますのでご注意ください。

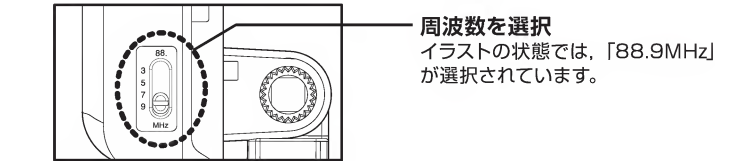
■その他：こんなことにも注意してください

- ・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。そのため、強い電波が出ている電波塔、トンネルやビルの間などコンクリートなどで遮断された場所、受信感度の悪いカーステレオなどは、ノイズが発生する原因となります。あらかじめご了承ください。
- ・シガーライター付近に段差などがあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配／延長ソケットをお買い求めください。
- ・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。
- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・車種によっては、キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され、バッテリー上がりの原因となる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合、お車から離れる際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- ・シガーソケット内のゴミや汚れは、本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてから使用してください。

使いかた

- 1 車のエンジンを始動したあと、シガーソケットに本体を接続します。本体の電源が自動的に ON になります。
- 2 「ウォークマン」と本体を接続します。カチッと手ごたえがあるまで差し込んでください。
●接続のしかたについては、ウラ面をお読みください。

- 3 周波数切り替えスイッチで、使用する周波数を選びます。



- 4 カーオーディオを操作します。
 - FM 受信に切り替えます。
 - 本体で設定した周波数に合わせます。
- 5 「ウォークマン」の再生ボタンを押し、音楽を再生します。
 - 必要に応じてカーオーディオのボリュームを調節します。
 - 「ウォークマン」の操作方法については、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みください。

！ 音質が気になるときは...
別の FM 電波と混信していると、ノイズの原因になります。周波数を変更してください。

■車内使用時の注意

- ・本製品に直射日光が当たり、高温な環境で長時間放置されると本製品の表面温度が上昇しますので、操作の際はご注意ください。
- ・車内は高温になる場合がありますので、車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は、FM トランスミッター内蔵のアンテナから FM 電波を発信し、車載用アンテナで受信して、カーステレオで再生することで音楽等の視聴を行います。したがって、FM 電波受信感度やノイズの発生に関しては、車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。車載用アンテナには、大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

- ・ルーフアンテナ
屋根の前端が後端に設置され、樹脂コートされているタイプ
- ・ビラーアンテナ
A ビラーに内蔵されていて、金属製アンテナを手動で引き出すタイプ
- ・ガラスアンテナ
リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている、フィルム状のタイプ
- ・ロッドアンテナ
昇降装置付きで、SUV などに多く見られるタイプ

弊社で行った東京都心部における動作検証では、以下の順で受信状態が良いことが確認されています。

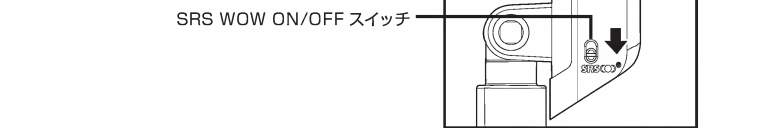
ロッドアンテナ > ビラーアンテナ > ルーフアンテナ

！ ガラスアンテナは、車のグレードによる差が大きく、比較が困難です。また、動作検証は特定の車種で行い、本製品は運転席と助手席の間に設置しています。検証結果は、すべての自動車／走行環境での受信状態を保証するものではありません（上記は弊社調べ。自動車メーカーにより、呼称や構造は異なります）。

■SRS WOW 機能を使う

SRS WOW 機能を ON にすると、迫力のある重低音や伸びやかな高音域など、音質を向上させることができます。
●SRS WOW は、「自然な立体音場感」「豊かな低音」そして「輪郭のはっきりとしたクリアなサウンド」を得ることができる、複数の技術を最適化して融合した音質改善技術です。

本体側面の SRS WOW ON/OFF スイッチを下側にスライドさせると、ON になります。



！ 音割れが発生するとき
SRS WOW 機能を ON にすると、音が割れる場合があります。その場合は、カーオーディオ側で音量を調整してください。それでも音割れが発生する場合は、SRS WOW 機能を OFF にしてご使用ください。

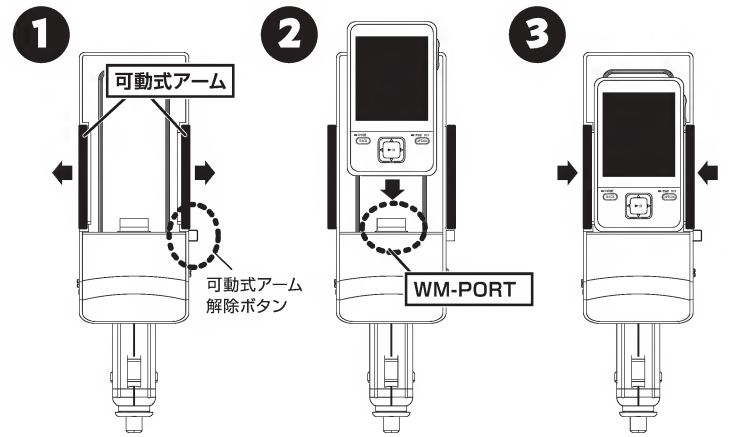
■本製品使用中の「ウォークマン」の電源 ON/OFF

本製品使用中は、本体の電源 ON/OFF に連動して「ウォークマン」の電源が ON/OFF します。本体の電源が ON になると電源が入り、本体の電源が OFF になると「ウォークマン」の再生が停止し、「ウォークマン」の「スリープ機能」により、一定時間経過後「ウォークマン」の電源が自動的に OFF になります。

！ ●長時間使用しない場合は、本体をシガーソケットから取り外し、「ウォークマン」を取り外して保管してください。
●車種によっては、キーを抜いてもバッテリーから電源が供給される場合があります。このような車種で、車を離れる際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外してください。接続したままにしておくと、バッテリー上がりの原因になります。

接続のしかた：可動式アームの使い方

本体には、「ウォークマン」を走行時の振動から守るため、可動式アームを搭載しています。走行中の「ウォークマン」の脱落防止、WM-PORT に予想外の力が加わることを防止するため、必ず可動式アームで「ウォークマン」を固定した状態で本製品を使用してください。



- 1 本体の可動式アーム解除ボタンを押し、可動式アームを広げます。
- 2 本体のWM-PORT に「ウォークマン」を差し込みます。
- 3 可動式アームを両側から挟み込むように動かし、「ウォークマン」を固定します。

車のエンジンを始動し、「ウォークマン」を接続した本製品をシガーソケットに差し込むと、「ウォークマン」の電源が入り、自動的に充電が始まります。FM ラジオを ON にし、周波数を合わせてから「ウォークマン」の再生ボタンを押すと、音楽がカーステレオから再生されます。

❗ 「ウォークマン」のバッテリー残量が少ない場合、充電、再生ともに動作しないことがあります。このような場合は、「ウォークマン」に付属の充電ケーブルを用いて充電したあとに本製品を使用してください。

困ったときは ...

本装置は無線電波を使用していますので、本書の指示に従わず設置・使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。また、本書の指示に従って設置・使用した場合についても、特定の地域・周波数帯において電波干渉が起こらないことを保証するものではありません。本装置がラジオやテレビ受信機に電波干渉を引き起こした場合は、周波数を変えて電波干渉を回避してください。

それでも現象が回避されない場合はいったん本製品の使用を中止し、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品のお問合せ先

製品に関するお問い合わせは、テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268
TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034
受付時間 : 9:00 ~ 19:00
営業日 : 月曜日～金曜日（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

修理受付窓口（修理品送付先）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社 修理サポートセンター（3番受付窓口）
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間 : 9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00
営業日 : 月曜日～金曜日（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいたしますよう、お願いいたします。

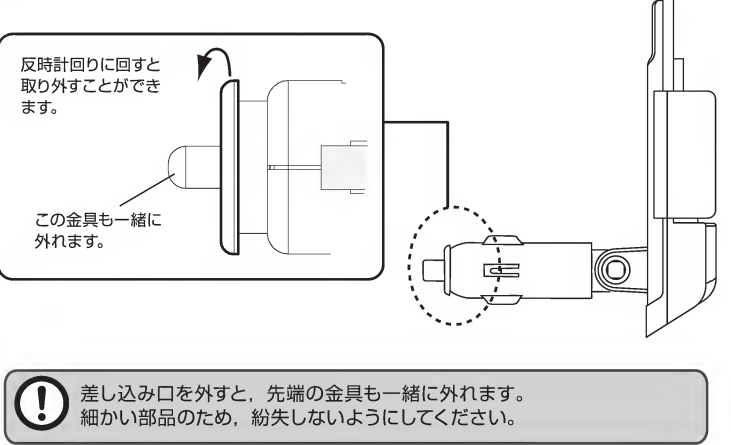
オンラインユーザー登録について

弊社 Web サイトより、ユーザー登録ができます。
<http://www.logitec.co.jp/>
登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

ヒューズの交換

シガープラグには、過電流防止のためのヒューズが内蔵されています。

本製品をシガーソケットに接続しても「ウォークマン」の電源が入らない場合は、ヒューズが切れていないか確認してください。
ヒューズの交換は、シガーチャージャーの差し込み口のネジを回し、差し込み口を取り外しておこないます（250V 1A のヒューズを使用してください）。
ヒューズを交換したら、差し込み口を元通り取り付け、正常に動作するか確認してください。



カーオーディオ

「ウォークマン」を接続した本製品

シガーソケットへ

本体の角度を調節する

本製品では、「角度調整固定ボタン」を押しながら本製品を動かすことで、操作部の角度を調節できます。

本製品を保管するときは、シガープラグ側に操作部を倒すことで、コンパクトに収納できます。

角度調整固定ボタン操作時の注意

「角度調整固定ボタン」を押すと、反対側にもボタンの部品が飛び出す構造になっています。角度調整固定ボタンを操作するときは、この部分を指などで押さえないでください。ボタンが押せなくなります。

部品が飛び出しますので、この部分を手や指などで押さえないでください。

シガーソケットへ

角度調整固定ボタン

（本体拡大図）

押す

角度調整固定ボタン

製品仕様

| | |
|-------------------|--|
| 製品名 | LAT-FMWH01 シリーズ |
| トランスミッター用 LSI | ローム（ROHM）社製「BH1428MUV」 |
| 変調方法 | FM ステレオ変調 パイロットトーン方式 |
| 送信周波数 | 88.3/88.5/88.7/88.9MHz |
| 動作時環境条件 | 温度 0 ～ 50℃ 相対湿度 5 ～ 95%（ただし、結露なきこと） |
| 保管時環境条件 | 温度 -20 ～ 80℃ 相対湿度 5 ～ 95% |
| 入力電圧 | DC+12/24V（シガーソケットより供給） |
| ヒューズ | 250 V 1A（管型） |
| 外形寸法（幅 × 奥行 × 高さ） | 52×51×180mm（高さは操作部とシガーソケット部をあわせた寸法の最大値、突起部を除く） |
| 質量（本体のみ） | 75g |

接続可能な「ウォークマン」（2008 年 9 月現在）
本製品は、WM-PORT を搭載した「ウォークマン」を接続して使用できます。
ウォークマン A シリーズ
NW-A916, NW-A918, NW-A919, NW-A919/BI, NW-A828, NW-A829, NW-A829/N, NW-A805, NW-A806, NW-A808
ウォークマン S シリーズ
NW-S615F, NW-S616F, NW-S715F, NW-S716F, NW-S718F, NW-S739F, NW-S739F/ST, NW-S738F, NW-S736F, NW-S639F, NW-S638F, NW-S636F, NW-S638FK, NW-S636FK
接続可能な機種種の最新情報は弊社ホームページを参照してください。
<http://www.logitec.co.jp/>